

【高齢者等ハイリスク者への普及啓発取組について】



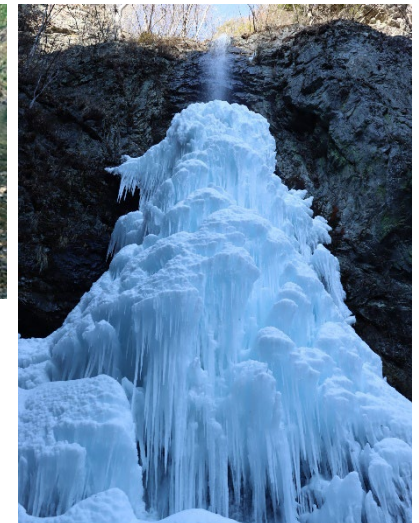
群馬県上野村

上野村地域包括支援センター
社会福祉士

主任介護支援専門員 湯澤 誠

【上野村】 地域の特徴

- 群馬県の最南西部に位置している。長野・埼玉県の間境で村全体が山岳地帯になっており、平坦地はほぼない。
- 内陸性気候であり、夏でも朝晩は冷え込む。
- 冬の最低気温は -10°C 位までさがり、一方で夏の最高気温は 35°C 以上になる。
- 人口は1065人、高齢化率は45.26%。
※令和5年7月1日現在
- 人口の20%が移住者。
- 最寄りのドラッグストア・コンビニまでは車で30～40分。
- 村内に医師は1名。※自治医大から派遣。
- 村内に救急車は1台。



【上野村】 私たちが考えるハイリスク者（イメージ）

● 予防行動が取れない・不十分

+

● 福祉の介入が必要



<高齢者>

- 85歳以上高齢者。
- 危機意識が薄い。
- 独居及び夫婦のみ世帯。
- 日中独居及び夫婦世帯。
- 加齢に伴う認知機能の低下が見られる。
- 精神状態が不安定。
- エアコンが適切に使えない。又はない。
- 退院直後で体力が低下している。
- 社会との繋がりが薄い。

<その他>

- ハンデキャップがある。グレーゾーン・ボーダーラインにいる。

※（多少の）支援があれば在宅生活が可能

【上野村】 ハイリスク者への普及啓発取組（１）

<全員>

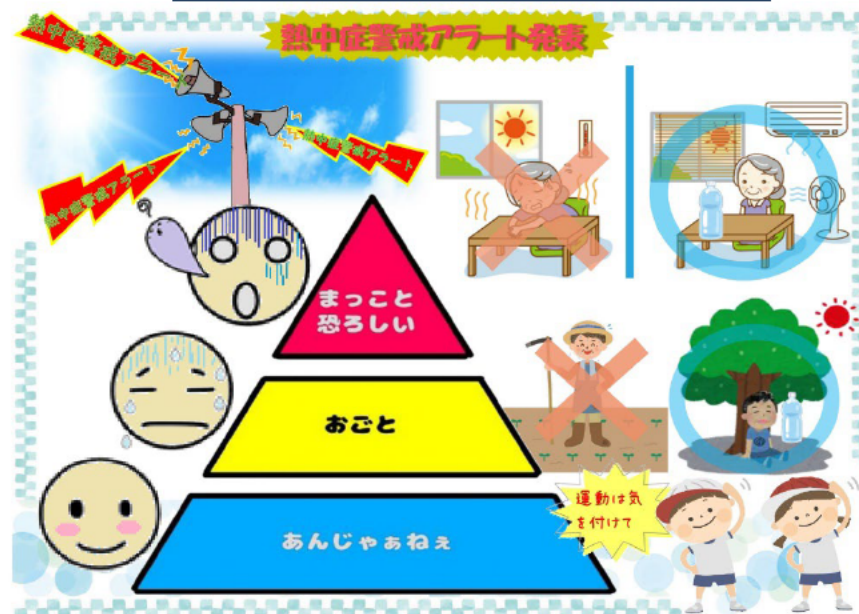
ポピュレーションアプローチ



暑さ指数	目安	注意事項
それ以上	危険	暑さ指数3.3以上で熱中症警戒アラート発表
28～31	厳重警戒	屋内で静かにしていても危険 対策→涼しい室内で過ごしたうえで定期的に水分補給する 外に出ない
25～28	警戒	畑仕事・運動時では危険 対策→こまめな休憩・水分や塩分を補給する
25未満	注意	激しい生活活動でも危険性はある 一般的に危険性は少ない・激しい労働や運動時は対策が必要



ハイリスクアプローチ



<一部>

●(多少の)支援



【上野村】 ハイリスク者への普及啓発取組（２）

< 全員 >

ポピュレーションアプローチ



ハイリスクアプローチ



●
（多少の）支援



< 一部 >

【上野村】 ハイリスク者への普及啓発取組（感想）

- 熱中症対策に福祉職は積極的に関与。
- 観測データに基づいて支援を組み立てる。
- 過度に援助はしない。

自立支援の可能性は迫及。

